

$$y^2z - 2x^3 - x^2z - z^3 = 0$$

枠を超えた、知の冒険

国立大学の研究所・センターは、
理学・工学、医学・生物学、人文・社会科学などをリードする
最先端研究に取り組んでいます。
最先端研究の現場での学生教育、若手研究者支援にも
熱意をもって取り組んでいます。

2021

国立大学附置研究所・センター会議
国立大学附置研究所・センター部会別一覧

$$\frac{d}{dt}(\theta_{n+1} - \theta_n) = 2 \sin \frac{\theta_{n+1} + \theta_n}{2}$$



国立大学附置研究所・センター会議

<http://www.shochou-kaigi.org/>



Web連載インタビュー

「未踏の領野に挑む、知の開拓者たち」

<http://shochou-kaigi.org/interview/>



●お問い合わせ

大阪大学 レーザー科学研究所

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-6 TEL06-6879-7760 FAX06-6876-4110

Message 2021年度会長挨拶

大阪大学レーザー科学研究所の兒玉了祐です。「国立大学附置研究所・センター会議」の2021年度会長を務めることになりました。就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本会議は、国立大学が法人化された平成16年度（2004年度）に「文部科学省所轄並びに国立大学附置研究所会議」を継承して発足しました。2021年4月現在、全国の31国立大学法人に設置された102の附置研究所と研究センターで構成されています。

国立大学の附置研究所およびセンターは、それぞれが日本の学術研究の様々な分野をリードすることを使命として、先進的な研究課題や多様な学際研究、長期的な視野に基づく基礎研究などに取り組んでいます。また、その多くが共同利用・共同研究拠点として、国内外の研究者コミュニティに開かれた研究支援体制を整備し、研究の基盤ならびに共同研究の機会を提供することによって、個々の大学の枠を超えてわが国の学術研究を支えています。さらに、先端研究の場を学生や若手研究者に積極的に開放し、次世代研究者の育成にも大いに貢献しています。

本会議はこれまで、わが国の学術研究の発展に資する重要な提言や要望を発信し続けてきました。また、各研究所・センターのユニークな研究活動をウェブサイト等で紹介するとともに、公開シンポジウムを開催することによって情報発信にも力を入れています。今後さらに「研究の見える化」を推進することにより、附置研究所・センターが担っているそれぞれの学問分野における研究の動向を、広く皆様を知っていただきたいと考えています。

私たちは、附置研究所・センターがわが国の学術研究の中核としての役割を担っていることを強く認識し、引き続きその発展に貢献したいと思います。皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2021年度会長

大阪大学
レーザー科学研究所

兒玉 了祐 所長

第一部会の活動

Science and Technology

1

①インジウムヒドリド触媒の創製

ゼオライト触媒表面に生成するインジウムヒドリド種を発見し、その構造と優れたエタン脱水素触媒作用の解明に成功しました。シェールガスの有効利用に向けた革新技術として大きな期待が持たれます。
(北海道大学 触媒科学研究所)

②アンモニアガスタービン発電の実用化に向け前進

アンモニアは水素と同様、二酸化炭素を排出しない燃料として期待が高まっています。IH1、産業技術総合研究

所と共同で、ガスタービンモデル燃焼器において高温旋回空気流中に純アンモニア噴霧火炎を安定化させることに成功、アンモニアガスタービン発電実用化に向け大きく前進しました。
(東北大学 流体科学研究所)

③スロー地震から探る大地震の発生過程

大地震の発生前の地震活動や地殻変動を詳細に解析することで、いくつかの大地震の破壊開始点の近くで「スロー地震」（通常の地震と比べて断層がゆっくりとずれる現象）が起きていたことを明らかにしました。スロー地震の発生によって断層面の固着状況に変化が生じ、大地震の発生が促進された可能性が考えられます。
(東京大学 地震研究所)

④組合せ最適化におけるアルゴリズム理論

実社会における諸問題のモデル化・数学的抽象化により生じる組合せ最適化問題に対して、効率的アルゴリズムの開発および理論解析を行い、効率的に解ける問題の限界を追究しています。特に、40年近く未解決であった重み付き線形マトロイドポリトイと呼ばれる問題に対して初の多

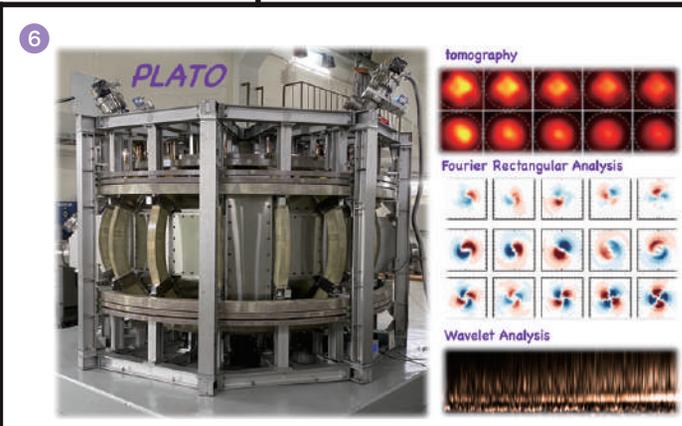
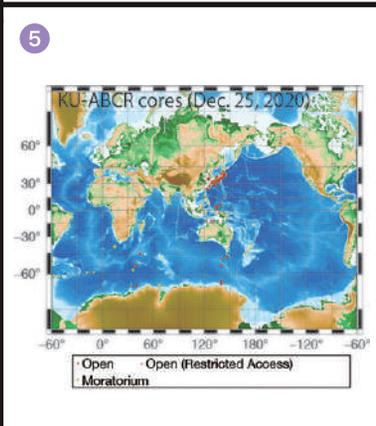
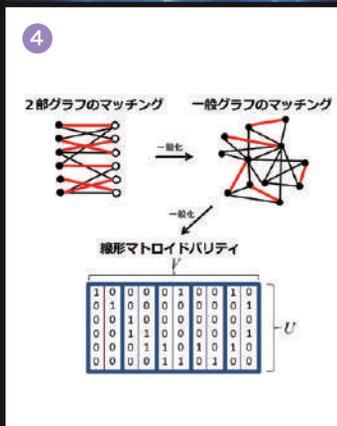
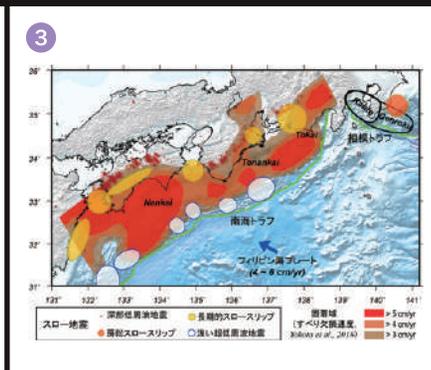
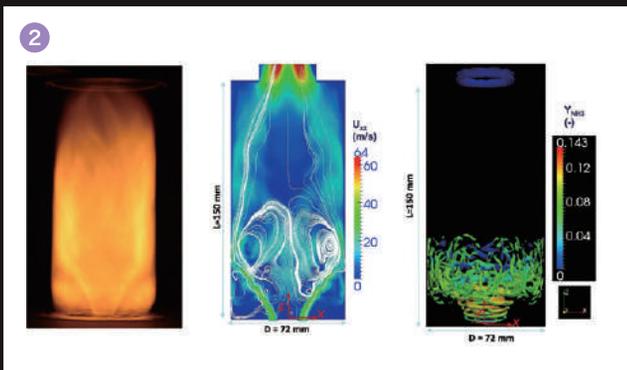
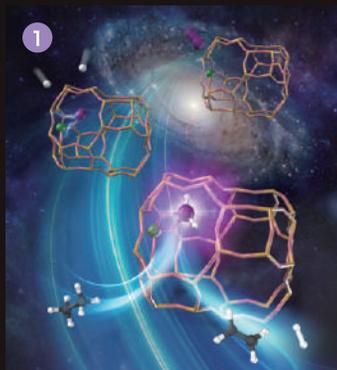
項式時間アルゴリズムを与えました。
(京都大学 数理解析研究所)

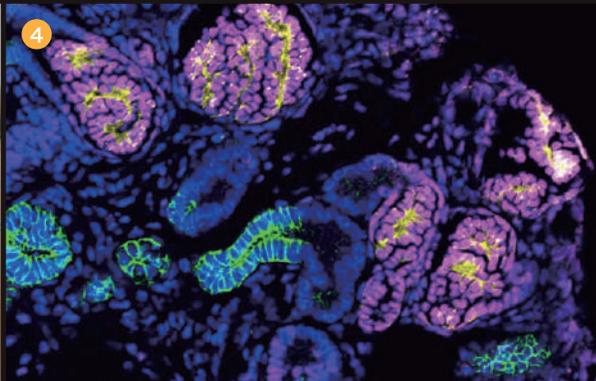
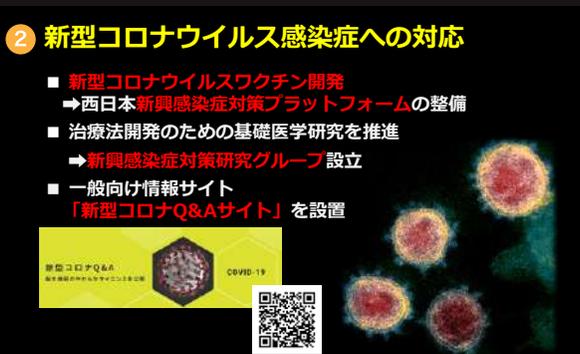
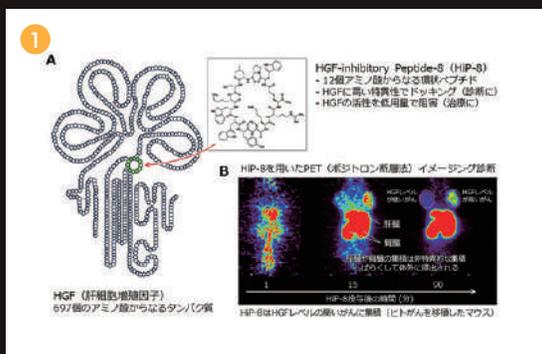
⑤学術コアレポジトリデータベース公開

古海洋学的な知見は、温暖化などといった将来の地球環境システム変動を理解する上で重要です。本プロジェクトでは、当センターに保管されている海洋コア等の基礎情報集約した「学術コアデータベース」を整備しコミュニティに公開し（図はコア採集地点）、広く二次利用を促進することで古海洋学研究の発展を支える取り組みを進めています。
(高知大学 海洋コア総合研究センター)

⑥乱流プラズマ研究の革新に向けて

乱流プラズマの理解の革新を目指したプロジェクトが進んでいます。その中心となるPLATO装置が完成しました。今後、乱流場のトモグラフィーを中心とした乱流場の三次元的観測装置を整備し、先進的なデータ解析に基づいた磁場閉じ込め核融合の基盤ともなるトラスプラズマの構造形成と機能発現に関わる学理を探索していきます。
(九州大学 応用力学研究所)





①がんの診断・治療につながる環状ペプチドを開発
 がんの転移や治療耐性獲得に寄与する肝細胞増殖因子 (HGF) に結合し、その活性を阻害する環状ペプチド「HIP-8」を開発しました。さらに、HGFが豊富ながん組織をPET (ポジトロン断層法) イメージングにより可視化できることを実証しました (Nat. Chem. Biol. 2019)。この成果は、難治がんの治療や画像診断に活用されることが期待されます。
 (金沢大学 がん進展制御研究所)

③長崎大学の福島復興支援
 「福島県川内村における線量計の使用説明」長崎大学原爆後障害医療研究所は、原爆被爆者医療、放射線による発がんメカニズムの解明やチェルノブイリ原発事故被災者への医療支援に取り組んできました。2011年の福島第一原子力発電所事故後は、これまでの知見を活かして福島県川内村や富岡町に拠点を設置し、放射線健康リスクコミュニケーションを通じた復興支援活動を展開しています。
 (長崎大学 原爆後障害医療研究所)

②新型コロナウイルス感染症への対応
 新型コロナウイルス感染症に対し、ワクチンメーカーであるBIKEN財団との協働によるワクチン開発を始め、予防法・治療法開発のための基礎医学研究、Q&Aサイト設置による情報発信を広く展開しています。さらに、これらの対応実績をもとに、新たな新興・再興感染症にも即時に対応できるプラットフォームの整備を行っています。
 (大阪大学 微生物病研究所)

④発生学を極めて医学に貢献する
 受精卵から胎児や器官・臓器 (脳、腎臓、血液、筋肉、生殖腺など) が「発生」していく過程を研究しています。その成果を使って病気の原因解明や臓器の再建など「医学」へ展開しています。写真は、マウス発生学での知見を元に、ヒトiPS細胞から試験管内で誘導した三次元腎臓組織で、これを用いた病気の再現や移植治療などが期待されています。
 (熊本大学 発生医学研究所)

第二部会の活動
 Medical and Biology

2

第三部会の活動
 Humanities and Social Science

3

①北極圏の気候変動に対する適応研究
 東シベリアでは永久凍土融解による土壌崩落や森林枯死が生じている。文理融合のアプローチで、地域事象をグローバルレベルと連関させて理解すると共に、長年この地で暮らしてきた先住民の文化を踏まえた適応策を、現地住民や地域行政などと協力しながら探求している。写真は凍土と降水量の条件のなかで地域固有な民俗土木技術文化(サハ人)。
 (東北大学 東北アジア研究センター)

②特色あるコレクション
 センター設立当初から約49年間、共同利用資源として収集・整備してきた高等教育研究に関する文献・資料類には、稀少な原本も数多く含まれています。目次関連では、日本学術会議の総会資料綴りや研究者の発表論文の国内初調査を収録した報告書、職場の学歴調査資料などがあります。所蔵資料はWeb上で検索可能です。
 (広島大学 高等教育研究開発センター)



1

理工学系

第1部会の研究所・研究センター

Science and Technology

第1部会シンポジウム

令和3年9月24日(金)~25日(土)

担当:九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所



2021年度 第1部会長

新潟大学 災害・復興科学研究所所長

河島 克久

- 1 北海道大学 低温科学研究所 (○)
低温、寒冷圏、水・物質循環、雪氷、宇宙物質、生物環境、環オホーツク
<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/>
- 2 北海道大学 電子科学研究所 (○)
複合領域ナノサイエンス、光科学、物質科学、生命科学、数理科学
<https://www.es.hokudai.ac.jp/>
- 4 北海道大学 触媒科学研究所 (○)
触媒、表面化学、電極表面、光触媒、炭素資源変換、有機材料、高分子、触媒理論化学、実用化基盤技術開発
<http://www.cat.hokudai.ac.jp/>
- 7 北海道大学 北極域研究センター (○)
北極域、大気圏・水圏、陸圏、雪氷圏、環境工学、人文社会科学、衛星観測・モデリング
<https://www.arc.hokudai.ac.jp/>
- 10 東北大学 金属材料研究所 (※)
材料物性、材料設計、物質創製、材料プロセス・評価、エネルギー材料、社会基盤材料、エレクトロニクス材料
<http://www.imr.tohoku.ac.jp/>
- 12 東北大学 流体科学研究所 (○)
流体、流動、環境・エネルギー、ナノ・マイクロ、健康・福祉・医療、宇宙航空、融合研究
<https://www.ifs.tohoku.ac.jp/>
- 13 東北大学 電気通信研究所 (○)
情報デバイス、ブロードバンド通信、人間情報システム、システム・ソフトウェア工学、ナノエレクトロニクス・スピントロニクス、ブレインウェア
<http://www.riec.tohoku.ac.jp/ja/>
- 14 東北大学 多元物質科学研究所 (○)
多元物質科学、有機・無機ハイブリッド材料、プロセスシステム・デバイス工学、先端計測技術開発、ネットワーク型共同研究拠点
<http://www.tagen.tohoku.ac.jp/>
- 15 東北大学 災害科学国際研究所
災害科学、復旧・復興、地震、津波、自然災害、災害医学、レジリエンス
<https://irides.tohoku.ac.jp/>
- 17 東北大学 電子光学研究センター (○)
高エネルギー電子加速器、電子光ビーム、ハドロン物理、原子核物理、放射化学、ビーム物理
<https://www.lns.tohoku.ac.jp/>
- 18 東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター (○)
放射光科学、次世代計測科学、材料科学、物質組成構造解析、ナノサイエンス、量子ビーム
<http://www.sris.tohoku.ac.jp/>
- 19 筑波大学 計算科学研究センター (○)
学際計算科学、計算機科学、スーパーコンピュータ
<https://www.ccs.tsukuba.ac.jp/>
- 21 筑波大学 アイソトープ環境動態研究センター (○)
福島第一原子力発電所事故、放射能、アイソトープ、核関連施設、環境、水循環
<http://www.ied.tsukuba.ac.jp/>
- 25 千葉大学 環境リモートセンシング研究センター (○)
リモートセンシング、地理情報、大気環境、陸域環境、気候変動、モデル統合
<https://ceres.chiba-u.jp/>
- 27 東京大学 地震研究所 (○)
地震、火山噴火、津波、地球内部構造、計算地球科学、自然災害、観測固体地球科学
<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/>
- 30 東京大学 生産技術研究所
工学全般(基礎系、機械・生体系、情報・エレクトロニクス系、物質・環境系、人間・社会系)、産学連携、国際連携、地域連携
<https://www.iis.u-tokyo.ac.jp/>
- 33 東京大学 宇宙線研究所 (※)
宇宙線、ニュートリノ、重力波
<http://www.icrr.u-tokyo.ac.jp/>
- 34 東京大学 物性研究所 (○)
物性科学、物性理論、量子物質、機能物性、ナノサイエンス、量子ビーム、強磁場、光科学、計算物質科学
<https://www.issp.u-tokyo.ac.jp/>
- 36 東京大学 先端科学技術研究センター
材料、情報、環境・エネルギー、生物医化学、バリアフリー、社会科学
<https://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/>
- 37 東京大学 素粒子物理国際研究センター (○)
素粒子物理、CERN LHC-ATLAS実験、PSI MEG実験、国際リニアコライダーILC、陽子・陽子衝突、ヒッグス粒子、超対称性理論、統一理論、量子AIテクノロジー
<https://www.icepp.s.u-tokyo.ac.jp/>
- 38 東京大学 空間情報科学研究センター (○)
GIS、時空間解析、時空間センシング、空間データ基盤
<http://www.csis.u-tokyo.ac.jp/>
- 39 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 (○)
バイオマテリアル、医療デバイス・システム、生体機能分子、生体医歯工学
<https://www.tmd.ac.jp/ibb/>
- 42 東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 (○)
グリーンケミストリー、機能性分子、バイオマス資源、省エネルギー、超分子、生体分子、医用工学
<http://www.res.titech.ac.jp/index.html>
- 43 東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 (○)
知能化学、情報イノベーション、電子機能システム、創形科学、量子ナノエレクトロニクス集積システム、先進メカノデバイス、融合メカノシステム、先端材料、都市防災、異種機能集積、応用AI、生体医歯工学、知的材料デバイス
<http://www.first.iir.titech.ac.jp/index.html>
- 44 東京工業大学 科学技術創成研究院 フロンティア材料研究所 (○)
セラミックス、機能性酸化物、先端材料、建築構造・材料、耐震・制振
<https://www.msl.titech.ac.jp/index.html>
- 45 東京工業大学 科学技術創成研究院 ゼロカーボンエネルギー研究所
再生可能エネルギー、原子力エネルギー、炭素循環、物質循環、エネルギー貯蔵、エネルギー変換、エネルギー技術社会実装、小型炉、原子力材料、原子力医療応用
<http://www.zc.iir.titech.ac.jp/>
- 48 新潟大学 災害・復興科学研究所
自然災害科学、豪雪、極端気象、地震、噴火、土砂・洪水災害、複合連動災害、減災対策、復興、危機管理
<http://www.nhdr.niigata-u.ac.jp/>
- 51 金沢大学 環日本海域環境研究センター (○)
越境汚染、国際共同研究拠点、統合環境研究、有害化学物質、大気観測スーパーサイト、低レベル放射能計測
<http://www.ki-net.kanazawa-u.ac.jp/>
- 52 静岡大学 電子工学研究所 (○)
イメージングデバイス、ナノエレクトロニクス、ナノフォトニクス、ナノマテリアル
<https://www.rie.shizuoka.ac.jp/>
- 53 静岡大学 グリーン科学技術研究所
グリーンエネルギー創成、最適化エネルギーネットワーク、環境ストレスマネジメント、ゲノム科学、機能性分子の発見・設計・創成、ナノバイオ科学
<https://green.shizuoka.ac.jp/>

55 名古屋大学 未来材料・システム研究所 (○)
革新的省エネルギー技術、高度計測技術、次世代半導体材料・デバイス、持続可能な社会のためのシステム技術
<https://www.imass.nagoya-u.ac.jp>

56 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 (○)
太陽地球系科学、宇宙線、太陽、太陽風、電磁気圏、超高層大気、気象学、海洋学、水循環、地球表層、鉱物学、考古学、年代測定
<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/>

59 京都大学 化学研究所 (※)
化学、元素科学、物性科学、生物・情報学、ビーム科学、および学際プラットフォーム
<https://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/>

60 京都大学 エネルギー理工学研究所 (○)
ゼロエミッションエネルギー、プラズマ・量子エネルギー、ソフトエネルギー、核融合エネルギー利用、高効率太陽光エネルギー利用、バイオリアファイナリー、広帯域エネルギー科学
<http://www.iae.kyoto-u.ac.jp/>

61 京都大学 生存圏研究所 (○)
生存圏科学、環境診断・循環機能制御、太陽エネルギー変換・高度利用、宇宙生存環境、循環材料・環境共生システム、高品位生存圏
<http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/>

62 京都大学 防災研究所 (○)
防災学、減災学、災害学理、自然災害科学、地震災害、火山災害、地盤災害、気象災害、水災害、総合防災
<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/>

63 京都大学 基礎物理学研究所 (○)
素粒子論、原子核理論、物性理論、宇宙論、量子情報理論
<https://www.yukawa.kyoto-u.ac.jp/>

65 京都大学 数理解析研究所 (※)
数学、数理科学
<http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/ja/>

66 京都大学 複合原子力科学研究所 (○)
研究用原子炉、加速器、核エネルギー利用、放射線利用、複合原子力科学
<https://www.rri.kyoto-u.ac.jp/>

74 大阪大学 産業科学研究所 (○)
情報科学、量子科学、材料科学、ビーム科学、生体科学、分子科学、ナノテクノロジー、AI
<https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/>

77 大阪大学 接合科学研究所 (○)
接合科学、溶接・接合技術、国際研究連携、ものづくり基盤技術、産学共創事業
<http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/index.jsp>

78 大阪大学 レーザー科学研究所 (○)
レーザー科学、プラズマ科学、高エネルギー密度科学、レーザー核融合科学
<https://www.ile.osaka-u.ac.jp/ja/index.html>

79 大阪大学 核物理研究センター (※)
原子核物理学、ハドロン物理学、加速器物理学、計算物理学
<https://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/>

84 岡山大学 惑星物質研究所 (○)
惑星科学、惑星深部、高温高圧実験、鉱物・マグマ・流体物性、主要・微量元素分析、同位体分析、年代測定、アストロバイオロジー
<http://www.misasa.okayama-u.ac.jp/jp/>

85 岡山大学 異分野基礎科学研究所
数理科学、量子宇宙、光合成、進化、構造生物学、錯体化学、超伝導、有機エレクトロニクス材料、理論科学
<http://www.riis.okayama-u.ac.jp/>

87 広島大学 ナノデバイス・バイオ融合科学研究所 (○)
ナノ集積科学、集積システム科学、分子生命情報科学、集積医学
<https://www.rnbs.hiroshima-u.ac.jp/>

88 広島大学 放射光科学研究センター (○)
放射光、超伝導、スピン、物性・生命異分野融合、高輝度小型放射光源、人材育成
<http://www.hsrc.hiroshima-u.ac.jp/>

91 愛媛大学 地球深部ダイナミクス研究センター (○)
超高圧実験、第一原理計算、地球ダイナミクス、鉱物物性、相転移、地球深部、マントル、核、レオロジー、地球深部水、スーパーアース、惑星科学、ダイヤモンド、新物質合成
<http://www.grc.ehime-u.ac.jp/>

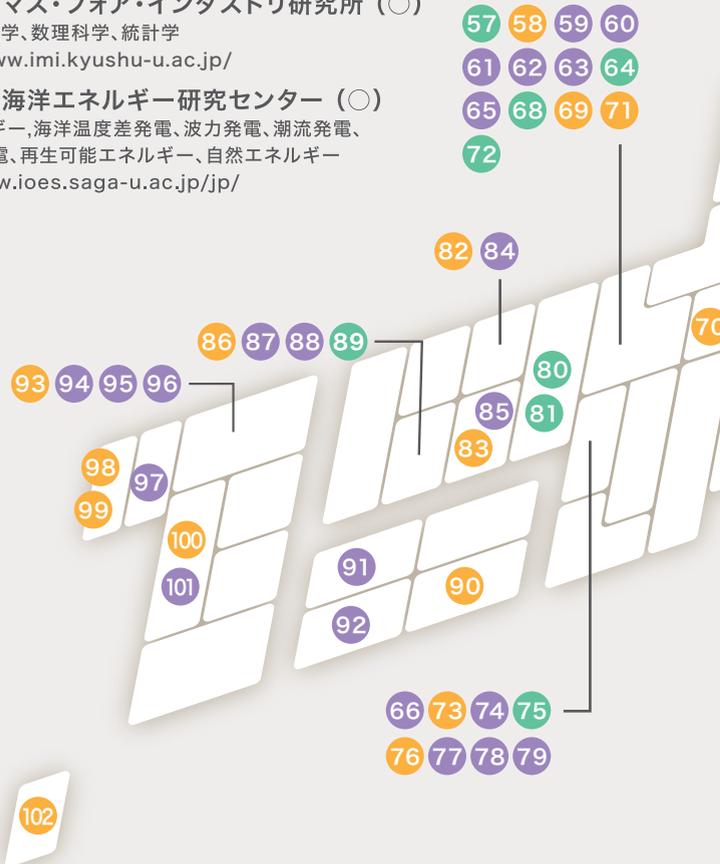
92 高知大学 海洋コア総合研究センター (○)
国際深海科学掘削計画(IODP)、地球掘削科学、地球環境システム変動、海底資源学、海洋天然物化学
<http://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/>

94 九州大学 応用力学研究所 (○)
応用力学、核融合力学、新エネルギー力学、地球環境力学
<https://www.riam.kyushu-u.ac.jp/>

95 九州大学 先導物質化学研究所 (○)
物質化学、ソフトマテリアル、機能材料、炭素材料、エネルギーデバイス
<http://www.cm.kyushu-u.ac.jp/>

96 九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 (○)
産業数学、数学、数理科学、統計学
<https://www.imi.kyushu-u.ac.jp/>

97 佐賀大学 海洋エネルギー研究センター (○)
海洋エネルギー、海洋温度差発電、波力発電、潮流発電、洋上風力発電、再生可能エネルギー、自然エネルギー
<http://www.ioes.saga-u.ac.jp/jp/>



クス、

センター部会別一覧

Institutes and Centers of
National Universities

2

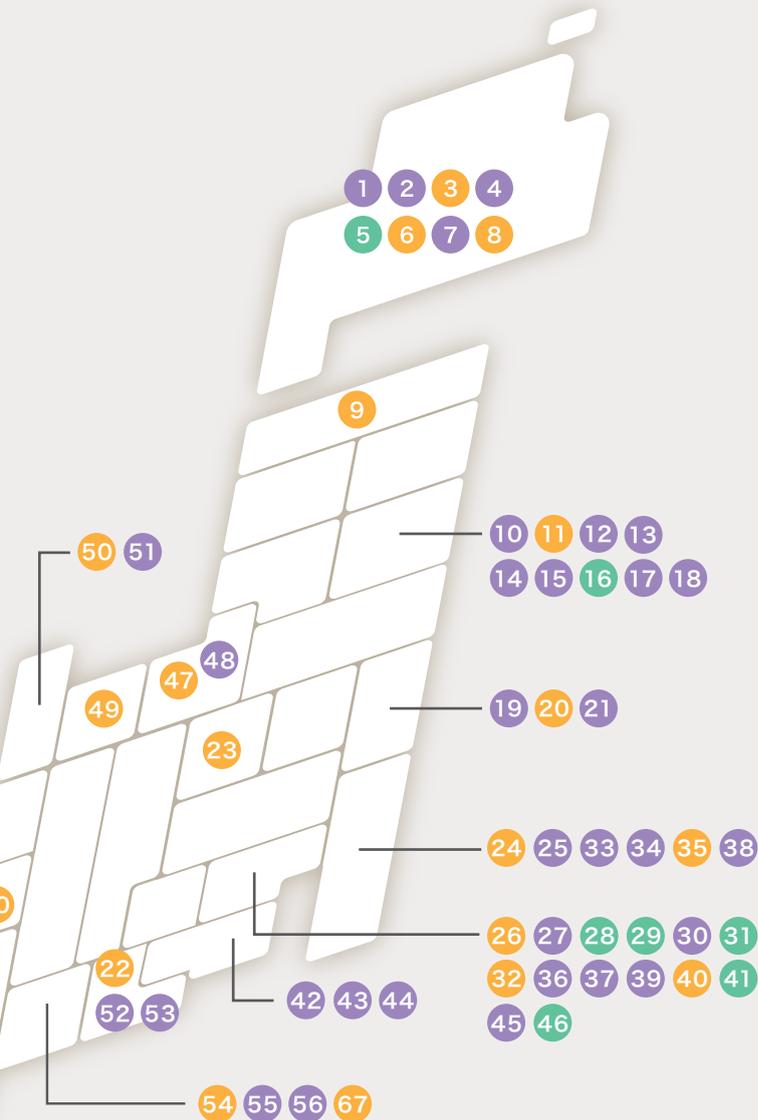
医学・生物学系
第2部会の研究所・研究センター
Medical and Biology



2021年度 第2部会長
長崎大学 原爆後障害医療研究センター
宮崎 泰司

第2部会シンポジウム
令和3年10月29日(金)～30日(土)
担当:北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所

101 熊本大学 産業ナノマテリアル研究所
二次元ナノマテリアル、ナノシート、表面・粒界、
AI、爆発プロセス、バイオエレクトリクス
<http://www.iina.kumamoto-u.ac.jp>



- 9 弘前大学 被ばく医療総合研究所 (○)
放射線(能)計測、物理線量評価、生物学的線量評価、放射線生物学、
バイオアッセイ、環境放射生態学、環境動態、分析化学、人材育成、被ばく医療体制
<http://www.irem.hirosaki-u.ac.jp/>
- 11 東北大学 加齢医学研究所 (○)
加齢制御、腫瘍制御、脳科学、環境ストレス老化、スマート・エイジング、医療機器開発
<http://www.idac.tohoku.ac.jp/>
- 20 筑波大学 つくば機能植物イノベーション研究センター (○)
遺伝資源、遺伝子組換え植物、特定網室、
環境影響試験圃場、リスク分析、LMO/GMO理解増進
<https://www.t-pirc.tsukuba.ac.jp/>
- 22 筑波大学 下田臨海実験センター
海洋生物学、生物多様性、進化発生系統、
海洋生態、海洋環境、海洋酸性化
<http://www.shimoda.tsukuba.ac.jp/>
- 23 群馬大学 生体調節研究所 (○)
内分泌・代謝、生活習慣病、細胞生物学、ゲノム・エピゲノム解析
<https://www.imcr.gunma-u.ac.jp/>
- 24 千葉大学 真菌医学研究センター (○)
病原真菌・放線菌、臨床感染症、免疫、病原真菌・放線菌バイオリソース
<http://www.pf.chiba-u.ac.jp>
- 26 東京大学 医科学研究所 (※)
医科学研究、感染症、がん、免疫・神経・筋疾患、加齢性疾患、
ヒトゲノム解析、疾患システム研究、再生医療、プレジジョン・メディシン、
遺伝子・細胞治療、ELSI研究、トランスレーショナル・リサーチ、AI 医科学
<https://www.ims.u-tokyo.ac.jp/imsut/jp/>
- 32 東京大学 定量生命科学研究所
構造生物学、ゲノム科学、脳科学、データ再現性
<http://www.iam.u-tokyo.ac.jp/>
- 35 東京大学 大気海洋研究所 (○)
海洋、大気、地球科学、気候変動、海洋生物資源、地球生命圏
<https://www.aori.u-tokyo.ac.jp/>
- 40 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 (○)
難治疾患、基礎生物学、ゲノム応用医学、難治病態、先端分子医学
<https://www.tmd.ac.jp/mri/>
- 47 新潟大学 脳研究所 (○)
基礎・臨床神経学、精神神経疾患、バイオリソース、
統合脳機能、神経病理学、ヒト脳科学、システム脳病態学
<https://www.bri.niigata-u.ac.jp/>
- 49 富山大学 和漢医薬学総合研究所
漢方医学、伝統医学、病態薬効解析、生薬・天然物分析、データベース
<https://www.inm.u-toyama.ac.jp>
- 50 金沢大学 がん進展制御研究所 (○)
発がん、悪性化、がんモデル、微小環境、幹細胞、分子標的
<http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/>
- 54 名古屋大学 環境医学研究所
次世代創薬、ストレス受容・応答、生体適応・防御、
新規治療法・予防法、脳神経系、内分泌、代謝、ゲノム制御
<http://www.riem.nagoya-u.ac.jp/>
- 58 京都大学 ウイルス・再生医学研究所 (○)
ウイルス学、生命科学、分子生物学、細胞生物学、
組織再生、幹細胞、医工学、再生医療
<http://www.infront.kyoto-u.ac.jp/>

- 3 北海道大学 遺伝子病制御研究所 (○)
感染症、免疫学、感染症、腫瘍、炎症、基礎医学、生命科学
<http://www.igm.hokudai.ac.jp/>
- 6 北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所 (○)
人獣共通感染症、予防・診断・治療法の開発、
グローバルサーベイランス、アジア・アフリカ、One Health
<http://www.czc.hokudai.ac.jp/>
- 8 帯広畜産大学 原虫病研究センター (○)
原虫病、ベクター、OIEコラボレーティングセンター、
アジア・アフリカ、獣医学
<https://www.obihiro.ac.jp/facility/protozoa/>

3

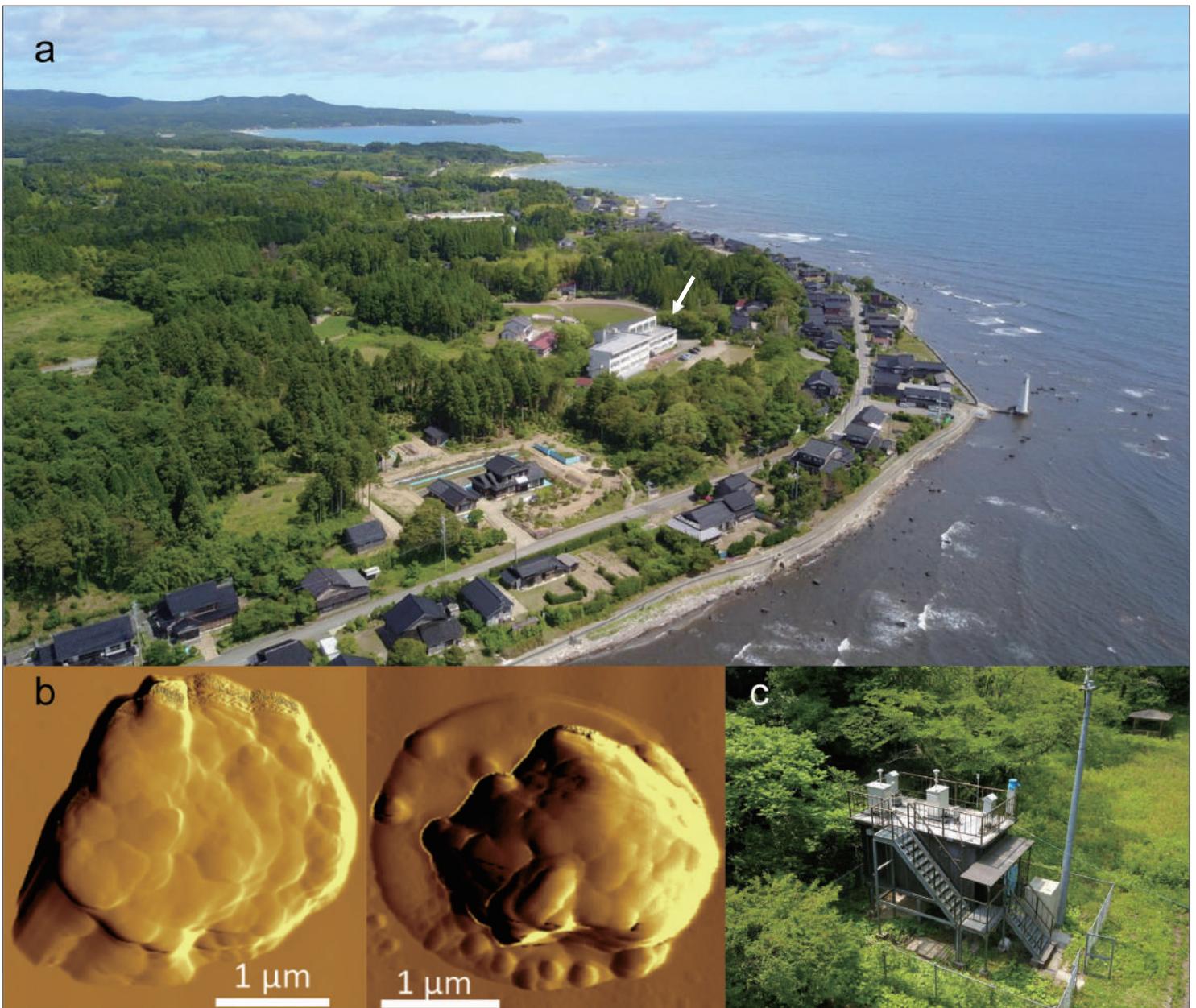
人文・社会科学系
第3部会の研究所・研究センター
Humanities and Social Science

第3部会シンポジウム
令和3年10月29日(金)
担当: 東京大学 史料編纂所



2021年度 第3部会長
東京大学 史料編纂所 所長
本郷 恵子

- 67 京都大学 霊長類研究所 (○)
霊長類の総合研究、人間の進化、学際的研究、国際化
<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/index-j.html>
- 69 京都大学 iPS細胞研究所
iPS細胞、再生医療、幹細胞
<http://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/index.html>
- 70 京都大学 生態学研究センター (○)
生態系、生物多様性、生物間相互作用、琵琶湖、熱帯林
<http://www.ecology.kyoto-u.ac.jp/>
- 71 京都大学 野生動物研究センター (○)
野生動物、フィールドワーク、動物園・水族館、絶滅危惧種、保全
<http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/>
- 73 大阪大学 微生物病研究所 (○)
感染症、病原体、免疫、生体防御、
基礎生物学、がん、海外拠点
<http://www.biken.osaka-u.ac.jp/>
- 76 大阪大学 蛋白質研究所 (○)
蛋白質科学、ライフサイエンス、構造・機能生物学、
蛋白質構造データバンク
<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/>
- 82 鳥取大学 乾燥地研究センター (○)
乾燥地科学、砂漠化、干ばつ、ダスト、環境修復
<http://www.alrc.tottori-u.ac.jp/index.html>
- 83 岡山大学 資源植物科学研究所 (○)
環境ストレス、遺伝資源、ゲノム育種、植物生理、
植物栄養、植物病理、生物間相互作用
<https://www.rib.okayama-u.ac.jp/>
- 86 広島大学 原爆放射線医科学研究所 (○)
原爆被爆者、放射線障害、被ばく医療、放射線発癌、
ゲノム損傷修復、再生医学、医療放射線被ばく
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/rbm>
- 90 徳島大学 先端酵素学研究所 (○)
医科学、免疫学、酵素、慢性炎症、糖尿病、ゲノム、プロテオーム、
ゲノム編集、オープンイノベーション
<http://www.iams.tokushima-u.ac.jp/>
- 93 九州大学 生体防御医学研究所 (○)
多階層生体防御システム、トランスオミクス、システム免疫学、
がん生物学、発生再生医学、神経生物学
<http://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/>
- 98 長崎大学 熱帯医学研究所 (○)
熱帯医学、感染症、熱帯公衆衛生学、国際保健、
ケニア・ベトナム拠点、熱帯医学ミュージアム
<http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/nekken/>
- 99 長崎大学 原爆後障害医療研究所 (○)
放射線影響学、被ばく医療、ゲノム学、腫瘍学
<https://www.genken.nagasaki-u.ac.jp/index-sjis.html>
- 100 熊本大学 発生医学研究所 (○)
発生制御、幹細胞、器官構築、臓器再建
<http://www.imeg.kumamoto-u.ac.jp/>
- 102 琉球大学 熱帯生物圏研究センター (○)
亜熱帯島嶼、サンゴ礁、マングローブ、生物多様性、
共生、遺伝資源、感染症
<http://www.tbc.u-ryukyuu.ac.jp/ja/>
- 5 北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター (○)
スラブ・ユーラシア地域研究、ロシア、シベリア・極東、
中央ユーラシア、東欧、地域比較、境界研究
<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/index.html>
- 16 東北大学 東北アジア研究センター
東北アジア地域研究、文理連携、自然史、歴史文化、国際関係、
環境資源、応用・社会連携
<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/>
- 28 東京大学 東洋文化研究所
東洋文化、アジア学、国際総合日本学
<http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/>
- 29 東京大学 社会科学研究所 (○)
社会科学の総合知、現代日本社会研究、
全所的プロジェクト研究、社会調査・データアーカイブ
日本語: <https://jww.iss.u-tokyo.ac.jp/>
英語: <https://www.iss.u-tokyo.ac.jp/>
- 31 東京大学 史料編纂所 (○)
歴史学、日本史、歴史情報学、文献研究、文化財、史料学
<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/index-j.html>
- 41 東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 (○)
少数言語の記録・保存、中東・イスラーム圏、文化人類学、情報資源利用研究、
フィールドサイエンス
<http://www.aa.tufts.ac.jp/>
- 46 一橋大学 経済研究所 (○)
経済制度、公的統計マイクロデータ、高度実証分析拠点、
世代間問題、長期経済統計
<https://www.ier.hit-u.ac.jp/>
- 57 京都大学 人文科学研究所 (○)
人文学、人類学、社会学、情報学、科学史、
中国学、東洋学、現代中国研究
<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/>
- 64 京都大学 経済研究所 (○)
複雑系経済学、経済変動、ゲーム理論、組織と戦略
<https://www.kier.kyoto-u.ac.jp>
- 68 京都大学 東南アジア地域研究研究所 (○)
持続型生存基盤研究、文理融合アプローチ、フィールド・サイエンス、
相關型地域研究、地域情報学
<https://kyoto.cseas.kyoto-u.ac.jp>
- 72 京都大学 こころの未来研究センター
こころの学際研究、心理学、脳科学、人文社会科学、
基礎研究と社会連携
<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/>
- 75 大阪大学 社会経済研究所 (○)
行動経済学、経済実験、経済政策、制度設計
<https://www.iser.osaka-u.ac.jp/>
- 80 神戸大学 経済経営研究所
グローバル経済、企業競争力、企業情報、グローバル金融
<https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/>
- 81 神戸大学 計算社会科学研究所
計算社会科学
<http://ccss.kobe-u.ac.jp/>
- 89 広島大学 高等教育研究開発センター
高等教育研究、大学改革、大学のガバナンス、
高等教育政策、大学教授・専門職、IR 方法論
<https://rihe.hiroshima-u.ac.jp/>



表紙: 楕円曲線とメビウス・カライドサイクル
 古典的な代数幾何の対象である楕円曲線(上)は、暗号技術の基盤としてインターネットや仮想通貨を支えている。トポロジーと可積分系の交錯する数学から生まれたメビウス・カライドサイクル(下)は、ただ一つの向きに回り続けるリンク機構として工学的有用性を持つ。現代数学が思いもかけず応用され、理論と応用が表裏一体に知の循環を生み出す様は、メビウスの帯が回り続ける姿に重なる。(九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所)

裏表紙: 金沢大学能登大気観測スーパーサイト
 金沢大学環日本海域環境研究センターでは、日本海に大きく突き出た能登半島先端の珠洲市の金沢大学能登学舎(写真aの中央の白い建物)に大気観測スーパーサイト: 珠洲測定局、輪島市に輪島測定局(写真c)を設置し、東アジアからの越境汚染を観測している。写真bは捕集された大気エアロソル粒子(左: 黄砂、右: 海塩)の原子間力顕微鏡像。(金沢大学 環日本海域環境研究センター)

「国立大学附置研究所・センター会議」は、
 全国の国立大学の研究所・センターの所長・センター長が協力して
 日本の学術研究を発展させることを目的とした組織です。

組織紹介

31の国立大学の102の研究所・研究センターで構成されています。
 所属教員数は3,500名を超えます。
 理工系中心の第1部会(54研究所・センター)、
 医学・生物系中心の第2部会(33研究所・センター)、
 人文・社会系中心の第3部会(15研究所・センター)からなります。

主な活動

- 各研究所・センター間の学術交流と情報交換
- 文部科学省との情報交換
- 学術研究政策に対する問題提起や提言
- 研究所・センターが行っている研究の広報
- 最先端研究を紹介するためのシンポジウムの開催